



つばさ

～男女が支えあい、いきいきと暮らせるまちをめざして～

【内容】

- ◇まちを元気にする男女（なかま）たち
- ◇男女共同参画の本棚①
（幼児・小学生・中高生編）
- ◇歴史を拓いた津の女性たち 特別編
- ◇父親を楽しもう！！
- ◇津市ヘルスマイトおすすめ簡単レシピ紹介

津市男女共同参画フォーラム わあむ津
2014年12月6日（土）11:00～16:20
芸濃総合文化センターで開催します!!

テーマ
つなげる ひろげる 思いやる
～とものつくり男女共同参画社会～



様々なイベントや
講演会（要整理券）を
開催しますので、
ぜひお越しください。



まちを元気にする男女（なかま）たち
げいのつちづくり協議会

『男女共同参画』ってなあに？

『男女共同参画の本棚①
（幼児・小学生・中高生編）』には、
どのような本があるのか見てみませんか？

津市森林セラピー基地キャラクター
美杉の森の妖精 みすぎん



歴史を拓いた津の女性たち 特別編

鈴山 雅子さんを偲んで
（元 三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」所長）



子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のことを
『イクメン』と言いますが、最近『イクボス』という
言葉が注目されています。
さて、『イクボス』って何？

※答えは、情報紙の中に。シロモチくんを見つけてね！

◆『つばさ』各号は、下記のホームページで閲覧できます。

<http://www.info.city.tsu.mie.jp/modules/dept1021/article.php?articleid=1>

No.17
2014.10

まちを元気にする男女(なかま)たち【第14回】

げいのうちづくり協議会 会長 ^{はやし} ^{かつまさ} 林 克昌 さん

じわじわとながく続けること 人が集まる仕組みづくり

自分たちのまちを住みよいまちにしたい、住民や団体を巻き込んで芸濃町のまちづくりを考えたいと日々お忙しく活動をされている、げいのうちづくり協議会会長 林克昌さんにお話をうかがいました。



げいのうちづくり協議会
会長 林 克昌 さん

協議会ができたきっかけを教えてください。



2009（平成21）年4月にまちづくり協議会が正式にスタートしました。津市の合併をきっかけに、この芸濃町がどうなっていくのか、地域のまちづくりをどのように進めていくかを考えるために、まず研究会を作り、4年くらいあれこれしたいことを相談しました。人口が減っていく、地理的には津市の中心から離れている、小学校も統合して少子高齢化が進んでいるので、地域の住民でできることは住民でやっていく仕組みが必要ということでスタートしました。行政の条例等で位置づけられた団体ではなく、地区社会福祉協議会、老人会、子ども会、スポーツ少年団、ふるさとガイド会等、地域の様々な活動をされている団体や住民の方がお互いに交流でき、まとまって調整ができるような組織ができるといいのではないかと、まちづくりの視点で住民相互の交流を深め、活気に満ちた地域を作ろうというのが目的です。

協議会のメンバーや活動内容について教えてください。



会員は約50名で男女半々、少し男性が多いくらいです。若い方は関心があっても、勤めがあったり子育てがあったりで、中心になって動くのはどうしてもリタイアした後の方、50歳代からになります。高校生でも参加できるようにと、年会費500円で活動しています。協議会には、会長等の役員の外に5つの部会を設けています。【安心・安全のまちづくり部会】【学びのまちづくり部会】【健康・福祉のまちづくり部会】【環境のまちづくり部会】【広報・研究部会】があり、連絡調整しながらそれぞれに活動を行っています。

全体事業としては、「まちづくりウォーキング」「けんこう・ふくしふれあい祭り」をやっています。各部

会でも「避難所運営ゲーム」「花壇の清掃・球根植え」「みそ造り体験」「小中学生のボランティア支援」などを行い、また広報紙「まちけんニュース」を年3回発行して、芸濃町内の全世帯に活動内容をお知らせしています。

今年の2月には「まちづくりサミット」として、近隣各地（楠・加佐登・昼生）のまちづくり団体を交えてパネルディスカッションを行いました。津市長にも参加いただき、それぞれ各地域の特徴を生かしたまちづくりの取り組みや課題など話し合いました。

まちづくりサミットinげいのうち



まちづくりサミット開催

林さんが地域活動にかかわるようになったきっかけは何ですか。

子どもの小学校のPTA活動をしたのがきっかけです。子ども会の役員で地区運動会や盆踊りを運営したり消防団活動をしたりもしていました。PTA会長が回ってきたときに、目的のために集まるグループ、そういう仕組みづくりが必要だと思ったので、卒業式の挨拶で「子どものPTA活動が終わってもぜひ地域にかかわれるような活動を引き続きしていきたいと思います」とポロっと言ってしまったのがそもそもの始まりです。その後、地域に根差した活動をいろいろ続け、「げいのうまちづくり協議会」にたどり着きました。



まちづくり協議会や家庭での「男女共同参画」はいかがですか。

協議会では、男性も女性もお互いに意見が言い合える環境になっていると思います。私たちの協議会では、物事がなかなか動いていかない場合でも、女性は柔軟性があり、飛び込んですぐ仲良くなるし、意見もたくさん出してもらいます。

家庭でも家事はしていますが、イベントで連日連夜遅くまで活動にかかり切るときもあります。そんな時つれあいから「大変やけどがんばり」と言われ、パートナーの応援、理解はありがたいと思いました。ただし「ちょっと調子に乗りすぎ」と言われてしまったこともありましたが…。



協議会の活動を熱く語っていただきました。
(2014年7月18日 芸濃庁舎にて)

これまでの活動を振り返って、どんな思いがありますか。

10年近く活動してきて東日本大震災の発生や少子高齢化の問題があったりして、地域のつながりや絆が見直されて、10年前と比べてまちづくりという視点が少しは皆さんに認識してもらっているような気がします。

いろんなところで、まちづくりという言葉聞くようになりました。ただ、「まちづくり」と「まちおこし」は違うと考えています。もちろん「まちおこし」は商業ベースで産業を作ったり雇用を生んだり必要だと思います。けれども「まちづくり」というのは、日の当たる部分だけでなく、例えば、独居老人や生活困窮者の方たちを地域で見守ったりお互い助け合ったり、昔のコミュニティのようなものを大事にしないとダメだと思います。そうしたことを、子どもたちも含めて考えてもらえるような、やさしい地域、「地域力」というのができればいいなと思っています。広報紙を出し続け、地域に対して取り組んでいる人を紹介することで、反響があったり意見をもらったりします。イベント等で小中学生も巻き込んで一緒にすることで次世代に繋げ、ここに住み続けてもらえたらと思っています。



これからの「げいのうまちづくり協議会」の課題を教えてください。

集う場所と予算は欲しいです。時間の制約がなく、常駐で誰でもふらっと寄れるような拠点を持つことが希望です。またメンバーが固定化しているので、これ以上どう広げていくかが課題です。消防団とか小中学校や自治会等の諸団体にも団体として入っていただいて、名実ともに地域の調整役としてまちづくりをどうすすめていくか、お互いが意見を出し合って効率よく進めていける仕組みづくりができればいいなと考えています。芸濃町の魅力は「人」です。こういう活動は、ささやかでも継続していくことが一番大事だと思います。

「おおきくなったらなんになる？」

寮美千子作／はたこうしろう絵

ねえ、おおきくなったら、なんになりたい？

ほくも、わたしも、はしっていこう。あよいでいこう。いつまでも、どこまでも。

ようちえん・ほいくえん

「とこちゃんのしゅっちょうひきうけます」

かわかみたか作・絵

とこちゃん、とこやさんです。きょうは、しゅっちょうの ひです。

もりを めけて、おひさまえんの おばあさんの かみをきりに いきます。

「ほくのママはうんてんし」

おおもやすお作

ほくのママは、でんしゃのうんてんし。パパは、びょういんにつとめるかんごし。もうすぐママのたんじょうび。どんなおめでとをいおうかな。

小学校ていがくねん

「Say "No!" "やめて!" といおう -悪い人から自分をまもる本-」

安藤由紀監修

「悪い人に気をつけて！」…でも気をつけるってどうしたらいいの？

こんな場所には近よらない。知らない人についていけない。知っておいてね！
自分を守る方法。

小学校中学年

「サンタのおばさん」

東野圭吾作／杉田比呂美画

世界サンタクロース会議の、新しいアメリカ代表サンタクロースは女性だった。10人の男性サンタは、女性サンタをみとめるかどうかで、

ああでもないこうでもない、会議は大さわぎ。

「パパとママのたからもの」

サム・マクブラトニ作／アニタ・ジェラーム絵／小川仁央やく

さんびきのこぐま。いちばんめのおにいちゃん、にばんめのおねえちゃん、さんばんめのぼうや。パパとママは、だれがいちばん好きなの？

「パパのカノジョは」

ジャニス・レヴィ作／クリス・モンロー絵／もん訳

「カッコいい」「カッコわるい」ってどんなこと？

すごくカッコわるいパパのあたらしいカノジョと、あたしの、ビミョーなかんけい…。

ほんだな だんじょきょうどうさんかく 男女共同参画の本棚① 幼児・小学生・中高生編

「男女共同参画」ってなあに？ 男の子も女の子も、同じように、世の中のいろいろな場面で活躍して、役目もひきうけること。この15冊を読んだら、「男女共同参画」のことが、少しわかると思うよ。

「気をつけよう！情報モラル ②メール・SNS編」

秋山浩子文／平田美咲イラスト／永坂武城監修

メールやSNSのやりとりで、気持ちの行き違いがあったり、ネットの日記や書き込みで、思わぬ事件に巻き込まれてしまったりすることがあります。この本でケータイやスマホの使い方を学びましょう。

小学校高学年

「エドウィナからの手紙」

スーザン・ボナーズ作

／もきかずこ訳／ナカムラユキ画

「拝啓グレンジャー市長どの。わたしはエドウィナ・オズグッドです。公園のブランコの整備をお願いします。」…エドウィナの願いはどうなったのでしょうか？

「日本は世界で何番目？2 家族・教育・労働」

藤田千枝編／菅原由美子著

お父さんが子どもと関わる時間、フランス53.8分、日本26.1分。長時間労働、日本は世界2位。女性役員の割合は最下位。世界ランキングから、日本の課題が見えてきます。

ティーンズ(中高生)

「理系女子的生き方のススメ」

岩波ジュニア新書 美馬のゆり著

リケジョ力を未来に活かす魔法の呪文は？…実際に本を手にとって探してみてください。リケジョ的視点で生活し、リケジョ的視点で社会を観察する。これは男子にも大人にも必要なことかもしれません。

「ワンガリ・マータイさんとケニアの木々」

ドナ・ジョー・ナポリ作／カディール・ネルソン絵／千葉茂樹訳

2004年アフリカ人女性初のノーベル平和賞を受賞したマータイさん。日本では「モットアイナイ」の言葉でしか知られていない彼女ですが、女性たちに呼びかけ木を植え続け、持続可能な環境との取り組み方を提唱・実践していった生き方を絵本で紹介しています。

☆ここに紹介した本を読みたい時は、市内各図書館(室)にあたずねください。(ただしポルタひさいふれあい図書室は、2015年1月4日まで、お休みしています。)

☆美杉図書室は、2014年4月1日オープンした津市美杉総合文化センター内に移転しました。木の香り漂う真新しい施設の中、とても明るい雰囲気の図書室になりました。ぜひお立ち寄りください。



～「男女共同参画の本棚」は男女共同参画の理解を進めるための本を紹介していきます。次回は「コミック編」を予定しています。お楽しみに♪～

鈴山 雅子 さん



略年表

世界の動き
日本の動き
三重県の動き



男女共同参画実現のため走り続ける

2014年6月8日、三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」元所長の鈴山雅子さんが逝去されました。三重県男女共同参画の礎を築き、今もなお県内外の男女共同参画社会実現のために東奔西走する、道半ばの突然の死でした。

鈴山さんは1942(昭和17)年、千葉県に生まれ、戦後間もない小学校3年の時、三重県に移りました。三重大学を卒業後、県立高校保健体育の教諭となり、1984年、県総合教育センターの研修主事となります。ここで特に表現運動の教材開発・教員指導に取り組み、子どもたちの個を活かす研究を進めました。1991(平成3)年、県福祉部青少年婦人課婦人対策監(翌年「婦人」は「女性」に改称)に就くと、後の県男女共同参画センター(当初は女性センター)開設を見据え、県の女性人材育成とネットワークづくりのため、女性文化祭、女性海外研修など次々に事業を企画・実施していきます。(この時、津リージョンプラザで行われた第1回女性文化祭が、今日の“わあむ津”の基となっています。)

1994年、県乳幼児教育センターを開設、県立高校校長を勤め上げた後は、本格的に男女共同参画推進に尽力します。所長となった県男女共同参画センターには、かつて育てた女性人材が集っていました。自らはプロデューサーに徹し、彼女らを活かした男女共同参画の実践を積み重ねていきました。2009年、三重大学に移ると次世代の男女共同参画教育に取り組む一



昨年度わあむ津にて、三重大生のワークショップをプロデュースする。(中央立ち姿)

方、男女共同参画みえネットの一員として、意思決定の場への女性参画実現をめざして、県内外を休む間もなく走り続けました。

最期まで県内外の男女共同参画実現のため尽力されていた鈴山さん。今後も鈴山さんが願っていた男女共同参画社会の実現をめざしていきたく思います。ご冥福をお祈りいたします。

昭和

- 1942年 千葉県市川市に生まれる。
- 1946年 日本で婦人参政権実現後、初の選挙。
- 1950年 香良洲町に転居(53年津市に転居)。
- 1960年 三重大学学芸学部保健体育科入学。
- 1964年 県立鳥羽高等学校教諭(保健体育)。
- 1967年 結婚(68年出産)。
- 1975年 国際婦人年。国連婦人の10年開始。
- 1976年 県教育委員会事務局体育保健課体育専門員。
- 1979年 国連総会「女子差別撤廃条約」採択。
- 1984年 県総合教育センター研修主事。
- 1985年 「女子差別撤廃条約」批准(国籍法改正・男女雇用機会均等法・家庭科男女共修)。
- 1987年 県婦人問題協議会が「みえの第2次行動計画—アイリスプラン」策定。

平成

- 1991年 県福祉部青少年婦人課婦人対策監(92年青少年女性課女性対策監に改称)。
- 1991年 県の第1回女性文化祭を企画・実施(津リージョンプラザ)。
- 1992年 県の女性海外研修「アイリスの翼」を企画・実施。
- 1993年 県教育委員会指導課乳幼児教育センター開設準備室長(94年同所長)。
- 1995年 第4回世界女性会議(北京)。
- 1996年 県立上野商業高等学校校長。
- 1998年 県教育委員会体育保健課長。
- 1999年 男女共同参画社会基本法公布施行。
- 2000年 県立津高等学校校長。
- 2000年 県男女共同参画推進条例公布。日本女性会議2000津開催。
- 2002年 県男女共同参画センター「フレンテみえ」所長。09年『三重の女性史』刊行。
- 2005年 第2次男女共同参画基本計画の中で「202030(※)」を閣議決定。
- 2009年 三重大学男女共同参画コーディネーター客員教授(12年学長アドバイザー)。
- 2009年 三重の女性史研究会活動開始。
- 2011年 男女共同参画みえネット「新しい公共の共同事業『意思決定の場への女性の参画』促進応援プラン」活動開始。
- 2014年 逝去(72歳)。

※「202030」…2020年までに、日本全国のあらゆる分野の指導的立場の女性を30%まで引き上げようとする国の目標。



父親を楽しもう!!

参加報告

育児参画で男を磨こう!

～三重から発信、父親の笑顔、母親の笑顔、子どもの笑顔が社会を変える!～

この言葉を大会スローガンに、「ファザーリング全国フォーラムinみえ」が、2014年6月27日(金)、28日(土)の2日間、四日市市文化会館で開催されました。

NPO法人ファザーリング・ジャパンは、「笑っている父親」を増やすことをミッションに、多角的な父親支援を手掛けるソーシャル・ビジネス・プロジェクトで、これまで父親が子育てしやすい環境整備をめざし、様々なプロジェクトを展開してきました。今回の全国大会は、その思いを結集させて開催されました。

2日間の大会中、メインシンポジウムのほか、13の分科会が開催され、メインの「育児参加で男を磨こう!」の会場はもとより、「仕事と育児・介護の両立」、「ママらしい仕事復帰をするために」、「子どものチカラを信じよう」の会場など、父親の育児参加が、父親自身だけでなく、社会や家庭にもたらす大きい影響についても、話を聞く事ができ、参加された方々が、大きくうなずく姿を見ることができました。



また、「100人男女会!学生だけの本音ミーティングinみえ」の分科会では、未来のパパ・ママである三重大大学の学生を中心に「将来の生き方」、「働き方」、「パートナーとの関係」について、学生同士で話し合いが行われ、自分たちの未来をより豊かにしていくための方法についての意見交換が活発にされ、頼もしく思いました。

この大会において、北は北海道から南は沖縄まで、全国から参加があり、2日間で延べ約3,100名の参加がありました。男性の育児参加について、理解が高くなり、父親・母親・子どもの笑顔から、社会が変わる機運が高まった2日間でした。

三重県内男女共同参画連携映画祭2014「そして父になる」

2014年6月28日(土) 河芸公民館にて開催

映画のことや男女共同参画についてお伝えする「プレトーク」を上映前に行い、映画で描かれている2つの家族の生き方について、男女共同参画という視点から見ていただきました。



参加された355人の方々にとって、この映画が、生き方を見つめ直すきっかけづくりとなる映画になればと思いました。



表紙の答え

『イクボス』とは…
子育てや介護などと仕事の両立に
悩む部下を応援する管理職

働きやすい職場環境づくりのためには、部下のみならず、管理職自らのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)も実践する必要があります。

課題も多いですが、働き方を見直すということが男女共同参画社会の実現につながっていきますね。

津市ヘルスマイトおすすめ簡単レシピ紹介

ししゃものマリネ



材料(2人分)

☆ししゃも	4尾
☆酒	少々
☆片栗粉と小麦粉	同量を適量
☆揚げ油	適量
☆玉ねぎ	1/2個
☆セロリー	15g
☆にんじん	15g
☆赤唐辛子	1/2個
☆調味料①	
・酢	大さじ1 1/2
・しょうゆ	小さじ1強
・砂糖	小さじ1/3
・塩	少々

下準備

- ア ししゃもに酒を振りかけておく。
 イ 片栗粉と小麦粉は混ぜておく。
 ウ 材料を切る。
 ・玉ねぎは薄切り
 ・セロリーはせん切り(葉も使用)
 ・にんじんはせん切り(ゆでておくと食べやすい。)
 ・赤唐辛子は種を取り小口切り
 エ 調味料①は合わせておく。

作り方

- ① 下準備ウの材料と調味料①を合わせる。
 - ② ししゃもに下準備イの混ぜた粉類をまぶし、油で揚げる。
 - ③ 揚げたししゃもを熱いうちに①に漬ける。
- ※ ミニトマトを彩りとして添えてもよい。

ひじきのふりかけ

材料(2人分)

☆米ひじき	6g
☆いりごま	大さじ1/2
☆調味料②	
・しょうゆ	小さじ1 1/2
・みりん	小さじ2/3
・砂糖	小さじ1/3
・ごま油	少々

下準備

- ア 米ひじきは水で戻して洗い、さっとゆで、ざるに上げ水気を切る。
 イ 調味料②は合わせておく。

作り方

- ① フライパンにごま油を入れて熱し、下準備アのひじきを加え炒める。
- ② ①に下準備イの調味料②を加え、さらさらになるまで火力を調節しながら炒める。
- ③ ②にいりごまを加える。



※ いちごを飾ってもOK!!



ミルクかん

材料(2人分)

☆牛乳	300ml	☆砂糖	50g
☆粉寒天	4g	☆キウイ	40g
☆水	300ml	☆みかん(缶詰)	8個
		(フルーツは季節のものを)	

作り方

- ① キウイは輪切りにし、半分に切る。
- ② 粉寒天はふやかしておく。
- ③ 鍋に粉寒天と水を入れて火にかけ、かき混ぜながら煮溶かし、溶けたらさらに2分ほど煮立てる。
- ④ 砂糖を入れて溶かし、火を止めてから牛乳を加えて混ぜる。
- ⑤ 型に入れるか、ガラスの器に等分し、冷蔵庫で冷やす。
- ⑥ キウイとみかんを飾る。

編集後記

「男女共同参画」なかなかじめない言葉を、「だんじょきょうどうさんかくのほんだな」のコーナーにて、子どもの頃から身近に感じていただきたいと思います。また男も女もお互いに協力し意見を言いあうことも大切なことです。(小林)



PTAで、女性が会長になると途端に役員の男性参画率が落ちてしまう、また役員として経験を積んだ女性たちに次の活躍の場がないのが悩みでした。でも後者について、自分でそれを作っちゃえという林さんの言葉は、目からウロコでした。(佐藤)



今回も素敵な出会いがありました。「地域のちから」と言っても何もないところから「ちから」は生まれてきません。想いを持った人がいて、人が集って、人が動いて、初めて「ちから」になるんだなあと感じました。(福嶋)